

第39回 武雄市短期経済観測調査（たけお短観）の結果について

下記のとおり「第39回武雄市短期経済観測調査（たけお短観）」を実施し、結果をとりまとめましたので、お知らせします。

結果のポイント

- ・総合景気観のDI値は(-27)となった。
- ・前回6月調査(-11)と比べ-16となり、悪化している。(9月は実施せず)

【武雄市短期経済観測調査（たけお短観）結果】

令和元年12月調査

	調査数	前回調査		今回調査			前年調査	
		A 現況 (R1. 6)	見通し (R1. 7-9)	B 現況 (R1. 12)	(B-A)		見通し (R2. 1-3)	現況 (H30. 12)
					前回現況 との対比			
総 合	94	-11	4	-27	-16	1	-3	
農業	9	-20	-20	-67	-47	-11	0	
建設業	10	-27	18	10	37	40	-18	
製造業	10	-9	9	-40	-31	10	9	
卸売・小売業	24	-24	8	-17	7	8	-28	
観光業	11	18	-9	-55	-73	-9	27	
飲食業	9	-10	0	-45	-35	-11	-20	
サービス業	21	0	9	-10	-10	-14	18	

- 調査目的 本市経済の景況感をよりの確に把握するため
- 調査対象 武雄市内事業所 100箇所(業種別内訳は上表参照)
- 調査時期 年4回(3月、6月、9月、12月)
- 調査方法 電話による聴き取り
- 調査内容 (1)現在の景況感:良い、普通、悪いのいずれかを回答
(2)3ヵ月後の見通し:良くなる、変わらない、悪くなるのいずれかを回答
- 集計方法 (1)現在の景況感(2)3ヵ月後の見通しについて、それぞれ回答数の構成比を求めた上で「良い(良くなる)」の構成比から「悪い(悪くなる)」の構成比を引いて「現況DI」、「見通しDI」として指標化しました。
例えば、現在の景況感の「良い」が10%、「普通」が40%、「悪い」が50%の場合は、-40となります。
「DI」(Diffusion Index、デフュージョン・インデックス)は、企業や業界の景況感などを数値化した指標の事で、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」(日銀短観)などで用いられています。

武雄市営業部商工観光課

〒843-8639

武雄市武雄町大字昭和12番地10

TEL:0954-23-9237 FAX:0954-23-3816

E-MAIL: syoukoukankou@city.takeo.lg.jp